

市長行政報告

(令和4年6月6日)

◎ 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルスワクチン接種につきましては、3月より5歳から11歳向け小児接種を開始しており、5月27日時点で542の方が1回目接種を、448の方が2回目接種を終えられております。

18歳以上を対象としていた3回目接種につきましては、対象年齢が12歳に引き下げられたことにより、4月4日に新たに対象者となる約3,450人の方に対し、接種券を発送いたしました。

3回目接種の接種率につきましては、5月27日時点で69.2%となっており、65歳未満の方の接種が伸び悩んでいることから、4月21日に未接種の方、約1万7,700人へ勧奨通知を発送し、接種を呼びかけております。

これから、3回目接種、小児接種とともに、3回目接種後5か月を経過した60歳以上の方及び18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する方を対象とした4回目接種が開始されます。

引き続き、ホームページや広報紙等を通じて、接種案内や相談窓口等の情報を発信するとともに、国の方針を注視し、適宜、柔軟に体制を整えながら、市民の皆さまに安全・安心に接種を受けていただけるよう対応して参ります。

◎ 総務部

令和3年10月より着手しております旧モナミホール除却工事につきましては、令和4年3月末にアスベスト除去などを含む躯体の解体作業を終え、現在は地階部分及び基礎の除却を行っており、9月頃に工事を完了する予定となっております。

今後におきましても、施工中の安全管理に努め、工事を進めて参ります。

◎ 市民環境部

消費生活相談につきましては、複雑化する様々な消費者トラブルを未然に

防ぐため、広陵町と連携の上、相談体制の強化及び消費者への啓発活動に努めております。本市における令和3年度の相談件数は253件でございました。4月より成年年齢が18歳に引き下げられことに伴い、若年層の相談件数の増加及び相談内容の多様化が想定されます。

今後におきましても、全国の消費生活センターに寄せられた若者に多いトラブル事例の周知などを通じて、啓発に努めて参ります。

観光事業につきまして、毎年4月23日に行われる「岳のぼり」では、本市の「上の池横登山口」から約210名の参加がありました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式典等を見送り、縮小した形での実施となりましたが、当日は天候に恵まれ、参加者の皆さまには、自然に親しみながら美化清掃に取り組んでいただきました。

◎ 生活安全部

生活安全対策の強化につきましては、特殊詐欺被害の防止を目的として、高齢者防犯電話購入補助金交付事業の受付を開始いたしました。

消防関係につきましては、4月10日に新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、参加者を選出した上で、「香芝市消防団・消防署春季合同訓練」を実施いたしました。当日は令和3年度・4年度の新規入団者を対象とした基礎訓練等を行いました。

引き続き、市民の生命と財産を守るため、警察署・消防署と連携の上、地域の防犯・防災力向上に努めて参ります。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、自宅療養・待機者の方を対象に、食料品等の提供を実施して参りました。5月27日時点での件数は766件となっております。

◎ 福祉部

香芝市総合福祉センターにつきましては、中規模修繕工事が完了し、6月1日より利用を再開いたしました。かしば屯鶴峯温泉及び貸室の利用を長らく休止し、市民の皆さまにはご不便をおかけしましたが、再び、行事や講座等、市民の憩い・学びの場としてご利用いただければと考えております。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々への支援である「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」につきましては、1月末に対象世帯6,097世帯に案内を送付し、5月27日時点で対象世帯の92.6%、5,646世帯への給付が完了しております。コロナ禍の影響により非課税世帯相当の収入状況となった「家計急変世帯」につきましては、同じく、5月27日時点で37世帯への給付が完了しております。

18歳以下の子ども一人当たり10万円を支給する「子育て世帯への臨時特別給付金」につきましては、令和3年度末までに、児童13,642人への給付が完了しております。

また、各所からご意見を賜る中で、香芝市独自の支援として、4月20日に国が定めた所得制限により給付金を受け取れなかった児童1,374人に対し、同じく一人当たり10万円を給付いたしました。

今後におきましても引き続き、支援を必要とされる方への速やかな給付に努めて参ります。

◎ 健康部

妊娠期から乳幼児期まで切れ目ない支援を行うため、4月より妊娠・出産に関わる新規事業を開始しております。

個別妊婦歯科健診事業につきましては、妊娠期間中に市内の指定歯科医院において無料で1回歯科健診を受診していただくことができます。4月末現在、8人の方が健診を受けておられます。

多胎妊娠の方への妊婦健康診査助成回数拡充事業につきましては、新たに多胎妊娠の届け出があった方の助成回数を従来の14回から19回に拡充するとともに、既に多胎妊娠の届けを提出されている方には、追加の補助券5回分を交付いたしました。5月27日時点の対象者は4人でございます。

出産後1年を経過しない産婦及び乳児に対する産後ケア事業につきましては、5月27日までに制度に対する問い合わせが13件（うち、利用に関する相談は2件）あり、1人の方の利用がございました。

今後におきましても、支援を必要とされる方が各事業を利用できるよう周

知に努めて参ります。

HPV（子宮頸がんワクチン）の定期接種につきましては、ワクチンの安全性について特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ることが認められました。そのため、国の指示のもと、4月より積極的な勧奨を再開することとなり、4月28日に令和4年度の対象者である平成18年度から21年度生まれの方1,822人に案内を送付いたしました。接種勧奨を控えていたことにより、接種機会を逃された方につきましては、キャッチアップ対象者として、6月と8月に案内を送付する予定でございます。

コロナワクチン同様、引き続き、国の方針を注視しつつ、各種情報を発信し、市民の皆さまに安全・安心に接種を受けていただけるよう対応して参ります。

◎ 都 市 創 造 部

住宅耐震化啓発支援事業につきましては、既存木造住宅の無料耐震診断及び改修工事並びにブロック塀等撤去工事に係る補助について、5月から市ホームページや広報紙等により周知し、募集を開始いたしました。令和3年度から実施しております耐震シェルターの設置工事に係る補助につきましても同時に募集を開始しており、地震時の家屋倒壊から身を守る新たな防災手段の1つとして、市民の皆さまに広く活用いただけますよう周知して参ります。

空き家対策につきましては、空き家の除却及び地域活性化のための利活用に対する補助を実施しております。適正な管理が行われず放置された空き家の多くは、安全性の低下、公衆衛生の悪化、景観の阻害など、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼすことが考えられます。空き家の除却及び利活用に対して、引き続き支援を行い、市民が安心して暮らせる生活環境の保全に努めて参ります。

スポーツ公園整備事業につきましては、令和4年度からプール施設の詳細設計に着手いたします。引き続きプール施設の早期開業に向け、取り組みを進めて参ります。

JR香芝駅のバリアフリー化事業につきましては、事業主体である鉄道事

業者において軌道内での移設工事が行われており、10月頃に跨線橋の本体工事に着手する旨、報告を受けております。また、近鉄二上山駅におけるバリアフリー化事業につきましては、プラットフォームに内方線付き点状ブロックを設置する工事の着手を予定しております。

引き続き、事業が円滑に進められるよう、事業主体である鉄道事業者をはじめ、国、奈良県とも連携を図って参ります。

道路新設改良事業につきましては、密集市街地における防災性及び住環境の向上を図り、安全で快適なまちづくりを推進するため、安全性や緊急性により、優先度の高い箇所から道路の新設・拡幅整備に取り組んでおります。継続的に事業を進めております狐井地区内の市道10-49号線の狭あい道路につきましては、関係権利者と継続した協議を行っており、4月に1件の土地売買契約及び補償契約の締結が完了いたしました。

引き続き、残り1件の事業用地取得を進めるとともに、拡幅工事を実施して参ります。

◎ 上 下 水 道 部

水道施設整備につきましては、安全で良質な水の安定供給のため、管路更新計画に基づき、布設替並びに管網整備による耐震管の埋設を継続して進めております。

公共下水道事業につきましては、健全で快適な生活環境の整備及び公共用水域の水質保全を図ることを目的に、事業を進めているところでございます。令和4年3月末現在の普及率は76.3%、水洗化率は90.4%となっており、今後におきましても効率的に整備を推進し、普及率及び水洗化率の向上に努めて参ります。

◎ 教 育 部

幼稚園からこども園に移行しました「認定こども園真美ヶ丘東幼稚園」及び鎌田地区で開園の準備を進めておりました小規模保育園につきましては、ともに4月1日からスタートしております。

また、認定こども園真美ヶ丘東幼稚園につきましては、クックチル方式調

理による自園調理給食を開始しております。

今後におきましても新型コロナウイルス感染症対策を行い、安心安全な給食を提供して参ります。

市民図書館につきましては、子ども読書の日記念事業として、4月から5月にかけて、「かしばの民話切り絵紙芝居原画展」などのイベントを開催いたしました。また、3月に国立国会図書館レファレンス協同データベース事業事務局より「令和3年度企画協力員賞」をいただくことができました。

この受賞を励みとし、今後におきましても市民の皆さまの課題解決のお役に立てるようサービス向上に努めて参ります。